



社協 大塚伴南

福祉のまちづくり
プラン スローガン 「新しいあいと ともにささえあう まちづくり」

発行 大塚・伴南学区社会福祉協議会(TEL849-1777)

編集 広報部会



大塚・伴南学区社協
会長

熊本 滋

新年度にあたつて

② 防災訓練 11月17日(日)

このよう期待とは裏腹に、近年相次ぐ大雨による被害や地震の発生等、自然災害は増加しており、また少子高齢化が一段と進み、2025年には4人に1人が75歳という超高齢化社会が到来します。この状況を鑑み、本年度当会の行事は次の3点を重点に実施したいと思います。

① 第24回ふれあい祭り 7月27日(土)

地域の皆様による手作りの祭りであります。子どもから高齢者まで多くの人々の参加のもと、地域の交流と親睦を図ることで、大塚・伴南学区内がより安心、安全で住み良い街になればと願っています。

「令和」という新しい時代を迎へ、新時代に対する期待は大きいように感じます。新年号に込められた思いが日本に異なる繁栄と平和をもたらされればよいですね。

大塚・伴南学区社会福祉協議会会員の皆様には日頃より当会の運営に多大なご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

このような期待とは裏腹に、近年相次ぐ大雨による被害や地震の発生等、自然災害は増加しており、また少子高齢化が一段と進み、2025年には4人に1人が75歳という超高齢化社会が到来します。この状況を鑑み、本年度当会の行事は次の3点を重点に実施したいと思いま

③ 認知症への理解を深めましょう

厚労省が発表した推計によれば、2025年には認知症患者数は700万人前後に達します。我々の家族や周辺にも症状を持つ人が増加することになりますが、どの様に対処すれば良いのか、少なくとも各自が基本的知識を持つことが必要不可欠です。また、日頃どのような行動を取れば予防につながるかを認識して、健康な老後人生を送るためにも各自が勉強する機会を提供したいと考えております。

このため、昨年秋に「防災士連絡会」を結成し、学区内の防災士の組織化を図っています。本年11月17日(日)に予定されている「安佐南区防災訓練」の企画・運営にも参画いたしております。防災士専用ユニフォームとしてベスト(赤色)も新調しました。

また6月23日(日)には、A.CITY自治会主催の防災イベントとして、避難所運営ゲーム「チャレンジ」が行われ、A.CITY自治会のみならず近隣の町内会・自治会からも自主参加された方々で楽しく和気あいあいの雰囲気の中、イザ!という時の迅速かつ的確な対応を学ぶことができました。



このため、昨年秋に「防災士連絡会」を結成し、学区内の防災士の組織化を図っています。本年11月17日(日)に予定されている「安佐南区防災訓練」の企画・運営にも参画いたしております。防災士専用ユニフォームとしてベスト(赤色)も新調しました。

また6月23日(日)には、A.CITY自治会主催の防災イベントとして、避難所運営ゲーム「チャレンジ」が行われ、A.CITY自治会のみならず近隣の町内会・自治会からも自主参加された方々で楽しく和気あいあいの雰囲気の中、イザ!という時の迅速かつ的確な対応を学ぶことができました。



防災士会発足

新役員紹介



藤興園
町内会長

荻原 忠浩



花の季台
自治会長

池田 恵美

今春より、花の季台自治会長の大役を務めさせていただいている池田です。一人一人の住民の皆さまが、こ

今年度より藤興園町内会長を務めております、荻原忠浩（おぎはらただひろ）と申します。出身は同じ安佐南区の緑井、藤興園には16年前から住んでいます。3年前まで会社勤めをしており、ご近所の皆様とのお付き合い、また町内会催事にはほとんど関わらず、状況把握出来ずじまいでの現役職となり、大変戸惑っております。

しかし現執行部は行動力があり、責任感の強い皆様が揃つております。また前年度までの執行部の皆様からも、教示・助言いただいており、非常に心強く、また明るく町内会催事を行なっている次第です。

安心・安全な生活環境であるよう、執行部の皆様と2年間努める事ができればと思っています。ご指導、ご鞭撻何卒お願い申し上げます。



一之宮
自治会長

坂宮 弘顕

その第一歩として、花の季台自主防災対策「まず逃げる」という避難行動の重要性についてのワークショップを企画いたしました。最初の試みでありますので、不手際も多々あるかと存じますが、反省と課題をきちんと見極め、今後の活動に活かしていきたいと考えております。どうかこれからも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



シーザンズ・
フレンズ
自治会長

堀江 伸一

はじめまして。今年度のシーザンズフレンズ自治会会长に就任しました堀江と申します。今年度は予定していた役員の転居等で人数が少ない上、初めての役目で、皆様にはご迷惑をお掛けすることが多いと思いま

たつて、人と人との出会いや人と自然とのふれあい、人と学習との結びつきを大切にする公民館活動の推進に努力してまいります。御理解、御

ました坂宮です。

今年度のところ自治会長となりました。私は、丘公民館から異動してまいりました。よろしくお願ひします。

私は、公民館職員一同は、「あいさつの大切さ・重要性」を常に思っており、大塚・伴南学区が生涯学習の観点にたつて、人と人との出会いや人と自然とのふれあい、人と学習との結びつきを大切にする公民館活動の推進に努力してまいります。御理解、御

自治会設立や伴南学区第2集会所の建設など大きなイベントが終わり、住民数の増加も「成長期」から「安定期」に入りました。今年度は、今後の自治会の在り方について考えていく節目の年になるのでは、と思っております。

平成31年4月1日付で、佐伯区五月が丘公民館から異動してまいりました。よろしくお願ひします。

私は、挨拶の持つ意味やその力は、コミュニケーションを行う上で非常に重要と考へております。

幸いなことに、大塚・伴南学区には同じ道を歩んでおられる「先輩」の自治会がありますので、他の自治会における様々な取組を参考にしつつ、他の役員と一緒に今後の在り方について検討したいと考えております。

1年間、よろしくお願ひいたします。

1年間、よろしくお願ひいたします。

あいさつは、相手とのコミュニケーションをとる上で、欠かすことのできない会話の「きっかけ」となります。毎日意識して行うことと、どんな相手に対しても印象や雰囲気を良くする」ともできます。

この実践していく所存です。

また、こちらからあいさつをすることを「先手あいさつ」と言い、とても重要です。今後も、この「先手あいさつ」を実践していく所存です。



大塚公民館
館長

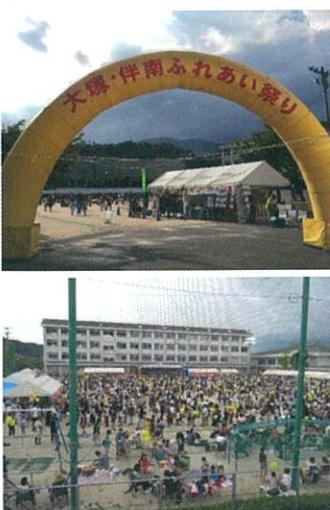
柳川 恭範

大塚・伴南ふれあい祭り開催

第24回

7月27日(土)、「令和」になって初めての第24回大塚・伴南ふれあい祭りが大塚小学校にて開催されました。

開会式が始まる頃には、大塚小学校グラウンドに多くの人が集まり、会場内の出店に行列をつくっています。



開会式の後、ステージでは、小学6年生有志による和太鼓演奏を皮切りに、ステージ出演団体の皆さんが、この日のために練習してきた成果を披露され、観客席の拍手と声援に応えていました。

販売ブースでは、いろいろな食べ物や飲み物、ゲームやくじなどがあり、長い列に並びながらも、久し振りに顔を合わせる友人・知人や、ご近所の方々との会話や「ふれあい」を



第24回大塚・伴南ふれあい祭りの来場者数: 約4,200人
※来場者数は抽選券の回収枚数を元に概算された人数です。

楽しまれているようでした。広島市立大学のベースに出現した「かき氷男」がひそかに人気を集め、会場内で記念撮影する姿も見られました。

夜8時には大きな花火が夜空を彩り、祭りに華を添えました。

**ふれあいバス
ご利用案内**



平成29年より地域の足として運行を開始した「大塚・伴地区ふれあいバス」。7月には無料乗車キャンペーンも行われ、認知度が高まりつつあるようです。



ふれあい祭りのシャトルバスも大

塚・伴南学区のほぼ全ての地域を行し、多くの方々が利用されています。

大きなトラブルもなく、無事に祭りを終えることができましたが、今年も忘れ物・落し物が多くたと聞きました。お心あたりのある方は、大塚小学校までお問合せくださいますようお願いいたします。

前日からの準備や当日、後片付けまでお手伝いにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。暑い中大変おつかれさまでした。

ふれあいバスの最大の特徴は、「乗客とのコミュニケーション」です。その利便性もさることながら、地域のふれあいの場としての役割を兼ねた移動手段です。一般的の交通機関とは一味違うこのバスのことをもっとたくさんの方に知っていただき、是非ご活用いただければと思います。

なお、ふれあいバスの時刻表は、自治会・町内会での配布や近隣施設に設置しております。

11月1日以降は、午前中に3便、午後に2便で運行する予定です。

皆様のご利用をお待ちしております。



アグリアシストとも&ボランティアバンクのご紹介

◎アグリアシストとも

地域農業関連のお困り事を支援するために設立した、地域に愛着を持った活動団体です。主に伴・大塚地区を活動拠点としています。

●作業内容

- ・農地関連の維持管理及びアドバイス(提案)
- ・その他草刈他

●有償作業になります

- ・事前に現地や内容を確認して見積りします。

●連絡先

アグリアシストとも事務局 担当:上垣内 保之
080-38888-5197

※大塚・伴南ボランティアバンクからもご紹介であります。

◎大塚・伴南ボランティアバンク

ボランティアバンクは、各町内から登録いただいたボランティアによる、高齢者・障がい者・児童や児童の保護者を対象に支援や援助を行うボランティア活動です。平成30年度は25件のご依頼やご相談がありました。毎日の生活でお困りの方は、ぜひ、ボランティアバンクへご相談ください。

●ボランティアバンク開設日

毎週(月・水・金) 10時～12時

※電話・FAXにて受け付けます

●一般寄付

(平成30年12月～令和元年7月末)

町名	寄付者御芳名
大塚上	西川 孝幸 様
	死没者名
	西川 ヨシ子 様

※祝祭日・盆休・年末年始は閉館します。

FAX:082-555-8396
082-849-1777

大塚上 (匿名希望) 様

広報部一同

大塚・伴南グラウンドゴルフ交歓大会

善意銀行へのご協力をお願いします

学区内の親睦と三世代交流を目的とし、地域住民のコミュニティの輪を広げるためのスポーツイベントを開催します。

●開催日時 令和元年10月27日(日)※予定
●開催場所 広島広域公園(広域公園第1球技場)

※詳細は、後日、各町内会よりご案内します。
ご家族・ご近所の皆様お誘い合わせの上、奮つてご参加ください。



表彰おめでとうございます

永年の御活躍に改めて、敬意を表します。

◆平成30年度広島県スポーツ優良団体表彰

大塚学区体育協会

●編集後記

「平成」から「令和」になり、新時代の幕が開きました。2020年には東京オリンピックも開催が予定されており、なんかわくわくしますね。一方で、地球温暖化による天候不順などで、豪雨や高温が続くなど、日常からの防災対策がより求められるようになつてきました。

地域で手を携え、「安心・安全なまちづくり」の一助になるよう、広報部も一丸となつて取り組んでいきたいと思います。

●善意銀行へのお振込みは

広島市農業協同組合 大塚支店

普通預金 0002438

大塚・伴南学区社会福祉協議会 善意銀行
代表 熊本 滋

大塚・伴南学区社会福祉協議会では、活動資金の一助のため、善意銀行を開設しております。善意銀行へお寄せいただきました浄財は、大塚・伴南学区内の高齢者福祉事業などの活動資金として地域の福祉事業へ貢献するため有意義に使わせていただいております。有志の方による寄付行為や葬儀に伴う香典返し簡略の際には、ぜひご利用いただきますようお願いします。

